

第8回 日本てんかん学会近畿地方会

プログラム・抄録集

平成24年7月14日（土曜日）

- * ランチオンセミナー 12時00分～12時50分
- * 近畿地方会 13時10分開始
- * 特別講演 16時40分～17時40分

薬業年金会館

（大阪市中央区谷町6丁目5番4号）
TEL：(06) 6768-4451

—— 次回予告 ——

第9回 日本てんかん学会近畿地方会

日 時：平成25年7月6日（土曜日）

会 場：ピアザ淡海

会 長：滋賀医科大学 小児科

竹内 義博 先生

特別講演：新潟大学 脳研究所附属生命科学リソース研究センター教授

柿田 明美 先生

日本てんかん学会 第8回近畿地方会プログラム

日 時：平成24年7月14日（土曜日）

*ランチオンセミナー 12時00分～12時50分

*近畿地方会 13時10分開始

*特別講演 16時40分～17時40分

会 場：薬業年金会館

（大阪市中央区谷町6丁目5番4号）
TEL：06-6768-4451

会 長：鈴木 保宏 先生（大阪府立母子保健総合医療センター 小児神経科）

ランチオン
セミナー：「高密度脳波によるてんかんモニタリング」

榎 日出夫 先生（聖隷浜松病院 てんかんセンター・小児神経科）

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

特別講演：「てんかん性脳症—Dravet 症候群を中心に」

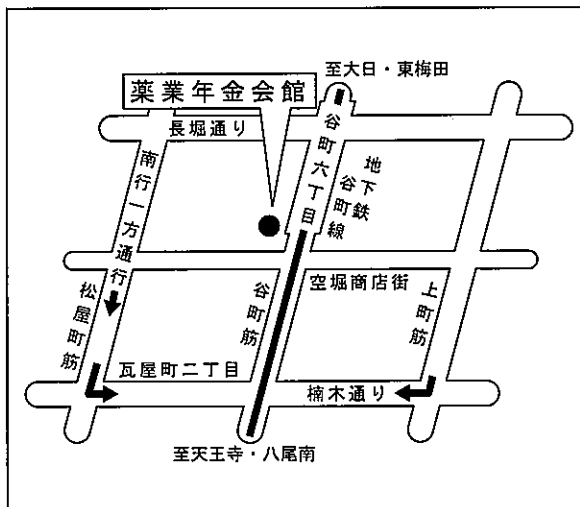
大塚 頌子 先生（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科・小児神経科）

受 付：11時から

参加費：4,000円（会員は年会費に該当します）。

発表方法：発表7分、討論3分です。発表時間を厳守してください。

演者が各自で持参したコンピュータ（WindowsまたはMacintosh）による発表をお願いします。パソコンと液晶プロジェクターの接続はミニD-Sub15PinRGBケーブルのみです。対応する表示解像度はXGA（1024×768）です。



薬業年金会館

〒542-0012

大阪市中央区谷町6丁目5番4号

TEL. 06-6768-4451

FAX. 06-6768-0510

アクセス

電車でお越しになる場合

- 新幹線「新大阪」駅からは、地下鉄御堂筋線で「心斎橋」駅まで約15分。地下鉄長堀鶴見緑地線「心斎橋」駅から「谷町6丁目」駅へ約4分。
- 地下鉄谷町線「東梅田」駅から「谷町6丁目」駅へ約8分。
- 地下鉄「谷町6丁目」駅C階段4番出口と直結しています。

※駐車場はありません。

車でのご来館はご遠慮下さい。

ランチョンセミナー

12:00 ~ 12:50

◆座長 高野 知行 先生 (滋賀医科大学 小児科)

*共催: グラクソ・スミスクライン株式会社

「高密度脳波によるてんかんモニタリング」

榎 日出夫 先生

(聖隷浜松病院 てんかんセンター 小児神経科)

開会 あいさつ 鈴木 保宏 会長

13:05 ~ 13:10

A) 基礎実験

13:10 ~ 13:30

◆座長 竹内 義博 先生 (滋賀医科大学 小児科)

1. 欠伸発作モデル Groggy ラットにおけるシナプス小胞タンパク SV2A の病態解析研究

大阪薬科大学 薬品作用解析学 奥村 貴裕, 寺田 亮, 富田 知里, 北宅 良祐,
徳留健太郎, 田中 智也, 石原 静, 清水 佐紀,
大野 行弘

京都大学大学院医学研究科附属動物実験施設 芹川 忠夫
渚クリニック 笹 征史

2. LGII 変異ラット音刺激誘発けいれんモデルにおける c-Fos 免疫染色による解析

京都大学大学院医学研究科

脳病態生理学講座 動物実験施設 麓 直浩, 真下 知士, 石田紗恵子, 芹川 忠夫

同 臨床神経学(神経内科) 麓 直浩, 池田 昭夫, 高橋 良輔

大阪薬科大学 薬品作用解析学 増井 淳, 水口 祐登, 南本 翔子, 大野 行弘

B) 病態 1

13:30 ~ 14:10

◆座長 當間 圭一郎 先生 (財団法人 住友病院 神経内科)

3. 小脳失調と認知症を有し良性成人型家族性ミオクローヌステんかんと考えられた 1 症例

市立豊中病院 神経内科 川崎 裕子, 中野 美佐, 屋嘉 恵子, 仲谷 利栄,
那波 一郎, 巽 千賀夫

同 リハビリテーション科 森谷 真之

滋賀医科大学 小児科 竹内 義博

4. 左扁桃腫大を有し全般性強直間代発作を呈する難治てんかん 3 症例の検討

和歌山県立医科大学 脳神経外科 西林 宏起, 佐々木貴浩, 中井 康雄, 中尾 直之

5. 痛み発作の原因として島皮質等の関与が示唆された辺縁系脳炎の一例

京都大学医学部附属病院 神経内科 山崎 真平, 今村 久司, 松本 理器, 植村 健吾,
福山 秀直, 池田 昭夫, 高橋 良輔

大津赤十字病院 神経内科 中谷 嘉文

6. 発声チック，前頭葉由来の部分発に類似し，「発声発作」様のてんかん性スパズムが示唆された一例

京都大学医学部附属病院 神経内科 河北 美緒，櫻井 健世，文室 知久，植村 健吾，
松本 理器，池田 昭夫，高橋 良輔
しらかかクリニック 白坂 幸義

C) 薬物治療

14:10 ~ 14:40

◆座長 川脇 壽 先生 (大阪市立総合医療センター 小児神経内科)

7. トピラマートによる幻覚を生じた小児例の検討

大阪市立総合医療センター小児医療センター 小児神経内科

和田 翔，温井めぐみ，川脇 壽，辻 ひとみ，
堀野 朝子，井上 岳司，九鬼 一郎，岡崎 伸

8. 菌状核赤核淡蒼球ルイ体萎縮症におけるラモトリギンおよびレベチラセタムの使用経験

宇多野病院 神経内科 木下真幸子，本山 りえ，中野 仁

9. てんかん診療における病気の理解と必要とされる情報提供

—てんかん診療における移行ケア調査の結果から (4) —

森ノ宮医療大学 看護学科 吉川 彰二，佐藤 寿哲
大阪大学医学系研究科 保健学専攻 永井利三郎

休憩

14:40 ~ 14:50

総会

◆議長 鈴木 保宏 先生

14:50 ~ 15:00

D) 小児

15:00 ~ 15:40

◆座長 最上 友紀子 先生 (大阪府立母子保健総合医療センター 小児神経科)

10. ウエスト症候群と血小板減少性紫斑病合併例の検討

滋賀県立小児保健医療センター 小児科 熊田 知浩，宮嶋 智子，日衛嶋郁子，野崎 章仁，
林 安里，藤井 達哉

11. 再発をくりかえす West 症候群に対して長期的 ACTH 治療が奏効している結節性硬化症の女児例

京都大学医学部附属病院 小児科 柴田 実，加藤 竹雄，齋藤 景子，吉田 健司，
粟屋 智就，平家 俊男

京都医療センター 小児科 北 誠

12. 脳梁離断術 線維離断術が有効であった早期乳児てんかん性脳症 (EIEE) の一症例

大阪府立母子保健総合医療センター 小児神経科 真野 利之，木水 友一，木村 貞美，池田 妙，
最上友紀子，柳原 恵子，鈴木 保宏

近畿大学医学部 脳神経外科 中野 直樹，加藤 天美

13. 異常眼球運動のみを発作症状とした後頭葉てんかんの一例

滋賀医科大学 小児科 龍神布紀子, 吉岡誠一郎, 西倉 紀子, 高野 知行,
竹内 義博

E) 外科

15 : 40 ~ 16 : 10

◆座長 貴島 晴彦 先生 (大阪大学医学系研究科 脳神経外科)

14. 迷走神経刺激療法の効果

近畿大学医学部 脳神経外科 中野 直樹, 吉岡 宏真, 村上 沙織, 加藤 天美
市立堺病院 脳神経外科 二宮 宏智

15. 覚醒下手術中の皮質脳波モニタリングにおいて、プロポフォール[®]の投与により新たに棘波が出現した一症例

京都大学大学院医学研究科 脳神経外科 芝田 純也, 國枝 武治, 稲野 理賀, 澤田 真寛,
山尾 幸広, 菊池 隆幸, 宮本 享
同 神経内科 小林 勝哉, 宇佐美清英, 金澤 恭子, 下竹 昭寛,
今村 久司, 松本 理器, 池田 昭夫

16. 難治性てんかんに対する Posterior Quadrantectomy

大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科 押野 悟, 貴島 晴彦, クーウィミン, 圓尾 知之,
細見 晃一, 吉峰 俊樹
同 小児科 沖永 剛志, 下野九里子
大手前病院 脳神経外科 谷 直樹
近畿大学 脳神経外科 加藤 天美

F) 病態 2

16 : 10 ~ 16 : 30

◆座長 辻 富基美 先生 (和歌山県立医科大学 神経精神科)

17. 高齢者の非けいれん性てんかん重積の4例

市立堺病院 脳神経外科 二宮 宏智
近畿大学 脳神経外科 二宮 宏智, 加藤 天美, 中野 直樹
大阪大学 脳神経外科 貴島 晴彦, 吉峰 俊樹

18. 運動する複数の自己像幻視出現時に内側側頭後頭葉と運動野の活動を認めたてんかんの1例

住友病院 神経内科 當間圭一郎, 西中 和人, 沖 良祐, 斎藤 聡,
宇高不可思, 亀山 正邦

休憩

16 : 30 ~ 16 : 40

特別講演

16:40～17:40

◆座長 鈴木 保宏 先生 (大阪府立母子保健総合医療センター 小児神経科)

「てんかん性脳症—Dravet 症候群を中心に」

大塚 頌子 先生

(旭川荘療育・医療センター / 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科・小児神経科 名誉教授)

閉会 あいさつ

17:40～17:45
